

聖徳大学書作家六人展

ご あ い さ つ

聖徳大学人文学部日本文化学科には書道文化コースがあり、書道の基本から応用、歴史を学ばせ、また古典文字文化や現代文字文化の研究なども進めており、書道文化の理解を深めさせております。この度、書道文化コースの実技を担当されている教員の作品を紹介する初めての書道作品展を開催いたします。

日本芸術院賞・恩賜賞受賞の書家で、日展の審査員でもあり、中国古典や日本古典の作品研究の泰斗であられる成瀬映山客員教授を中心に、書写書道・刻字・日本書道史・書論鑑賞・書道科教育法担当の海老原伸明教授、篆書隸書・篆刻・中国書道史担当の細谷恵志教授、中国古典作品研究・日本古典作品研究・漢字行書担当の海野濤山講師、漢字楷書・作品制作漢字担当の内藤望山講師、仮名書道・作品制作かな担当の細谷蘭室講師 6 人による、日頃の研究成果の一端をここに紹介するものです。

本学の日本文化学科では、日本文化に対する知識を深め、次世代へ日本文化の伝統を正確に伝えられるような人材の育成と真の国際人を世に送り出すことを目標に設立しましたが、文化・文学・語学という三つの角度から日本文化の本質に迫り、その特質や精神を理解させております。なかでも書道は伝統的な日本文化を築きあげた風土に根づいてきたものです。本学の充実した教員陣による格調の高い芸術作品にふれることによって、その作品の美しさを堪能していただき、日本文化を理解する一助になればと存じます。

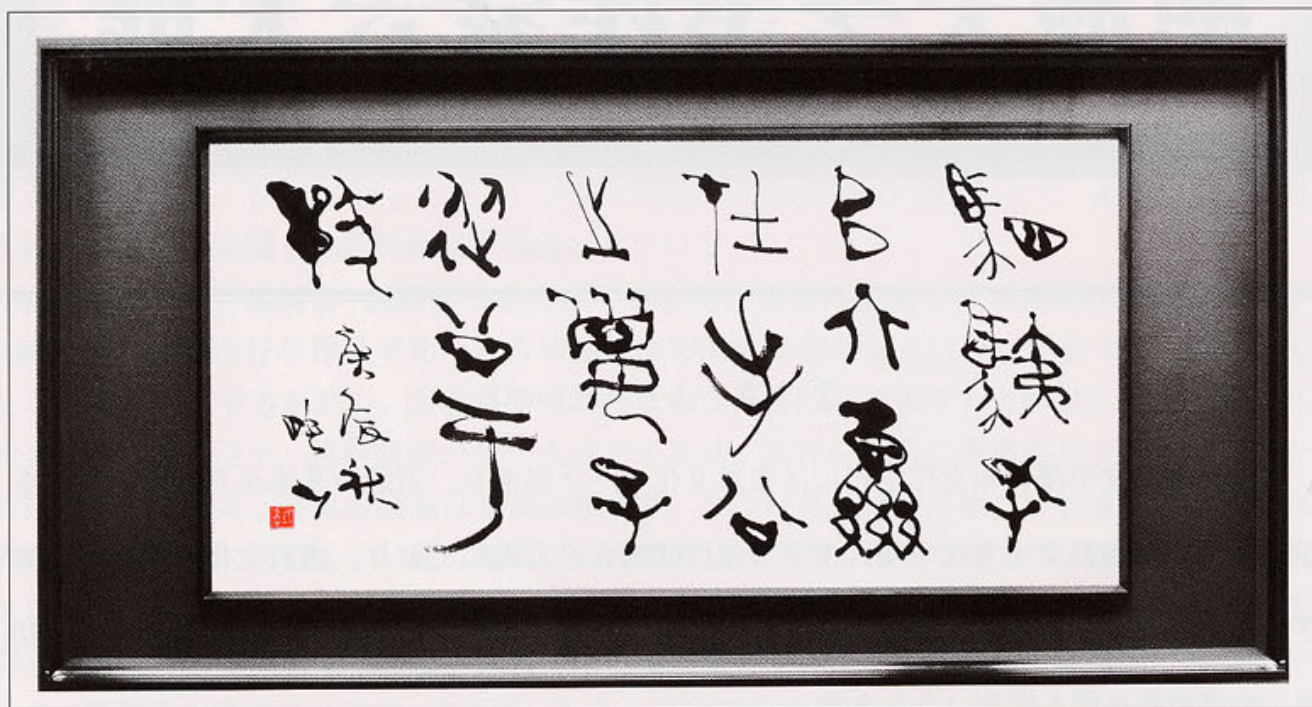
平成13年 6 月

学校法人東京聖徳学園 理事長
聖徳大学 学 長
聖徳大学短期大学部 学長
学 園 長 川 並 弘 昭



[戻る](#)

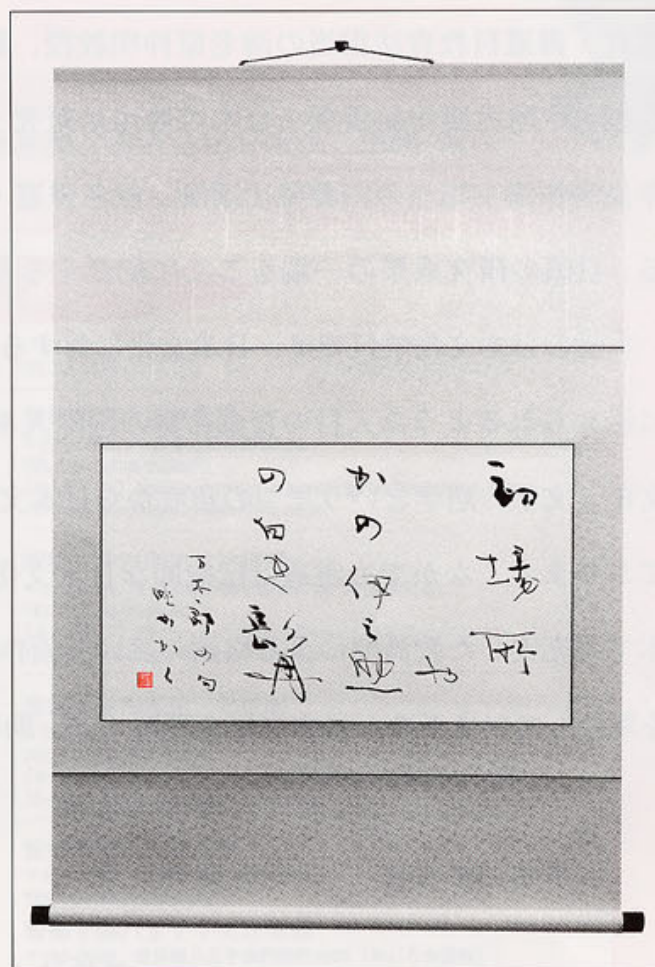
成瀬 映山



(内寸34.0×67.0cm)

「詩經」

馴騷孔阜　　馴つての騷は孔だ阜いにして
 六轡在手　　むつ轡は手に在り
 公之嬖子　　公の嬖する子の
 従公于狩　　公に従いて狩に干く



(内寸40.5×68.0cm)



成瀬 映山（榮三）客員教授

日本芸術院賞・恩賜賞受賞作家、
日展審査員、「中国古典作品研究」、
「日本古典作品研究」担当

『初場所やかの伊之助の白き髭 久保田万太郎の句』

聖徳大学書作家六人展

戻る

海老原 伸明



(内寸35.0×47.5cm)

『無為』



(内寸54.0×65.5cm)

『銀 (しろがね)』



海老原 伸明 (良克) 教授

「日本文化の知識」、「表現の技法 (刻字)」

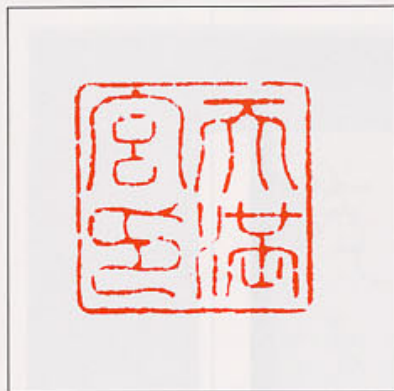
「書写・書道」、「日本書道史」

「書論鑑賞」、「書道科教育法」担当

聖徳大学書作家六人展

[戻る](#)

細谷 恵志



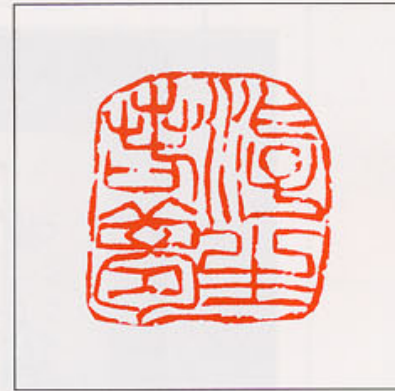
(5.5×5.5cm)

『天満宮印』(仿倭古印)



(6.0×6.0cm)

『花下忘歸』



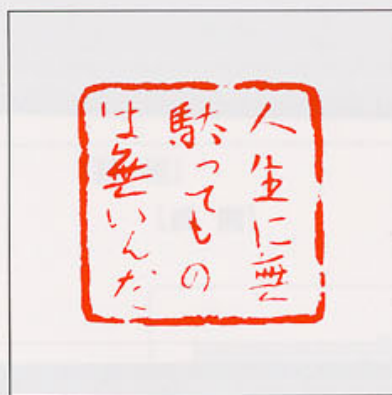
(5.5×5.5cm)

『浮生若夢』



(6.0×6.0cm)

『如魚得水』



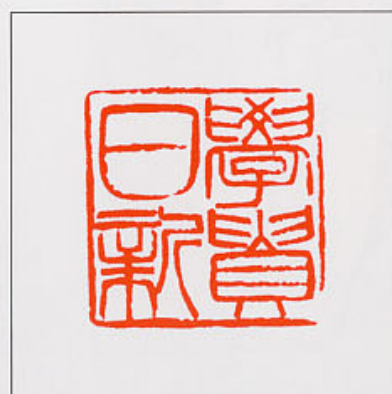
(6.0×6.0cm)

『人生に無駄なものはないんだ』



(6.0×6.0cm)

『福至心霊』



(6.0×6.0cm)

『學貴日新』



(6.0×6.0cm)

『舍短取長』



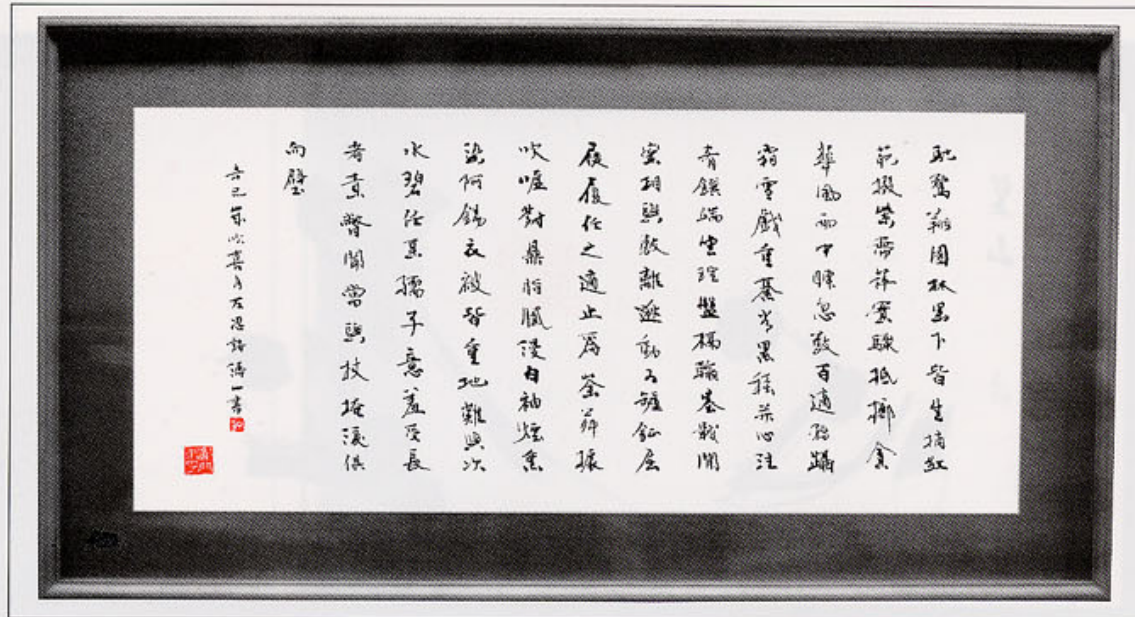
細谷 恵志 教授

「書道(篆書・隸書)、(篆隸・篆刻)」、
「中国書道史」、「中国古典文学」、「表現の技法」、
「日本文化特別演習」、「漢文学特別演習」担当

聖徳大学書作家六人展

戻る

海野 濤山



『嬌女詩』左思

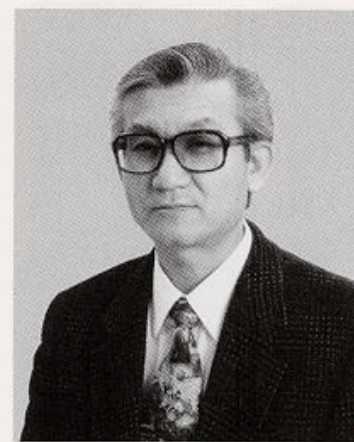
(内寸35.0×76.0cm)

馳騁翔園林 馳騁して園林に翔け、
果下皆生摘 果下 皆な生摘す。
紅葩綴紫帶 紅葩には紫帯を綴て、
萍實驟抵擲 萍實は驟かに抵擲す。
貧華風雨中 華を貧つて風雨の中を、
神忽數百過 神忽に數百たびも過く。
務驅霜雪戲 務めて霜雪を驅んで戯れ、
重幕常紫積 重幕は常に紫積す。
并心注有韻 心を并せて有韻に注ぎ、
端坐理盤橘 端坐して盤橘を理む。
翰墨戲問案 翰墨は問案に戯め、
相與數離邀 相与に數々離邀す。
動爲鍾鉦屈 動もすれば鍾鉦の為に屈し、
履履任之適 履を履いて之れが適くに任ず。
止爲茶舂據 止だ茶舂の為に據りて、
吹噓對鼎鑪 吹噓して鼎鑪に対す。
脂膩漫白袖 脂膩 白袖に漫がり、
煙熏染阿錫 煙熏 阿錫を染む。
衣被皆重地 衣被 皆な重地、
難與次水碧 与に水碧を次べ難し。
任其孺子意 其の孺子の意に任せるも、
羞受長者責 長者の責を受けるを羞づ。
暫聞當與杖 當に杖を与うべし暫聞すれば、
掩淚俱向壁 涙を掩つて俱に壁に向つ。



(内寸68.0×34.5cm)

『舊識』



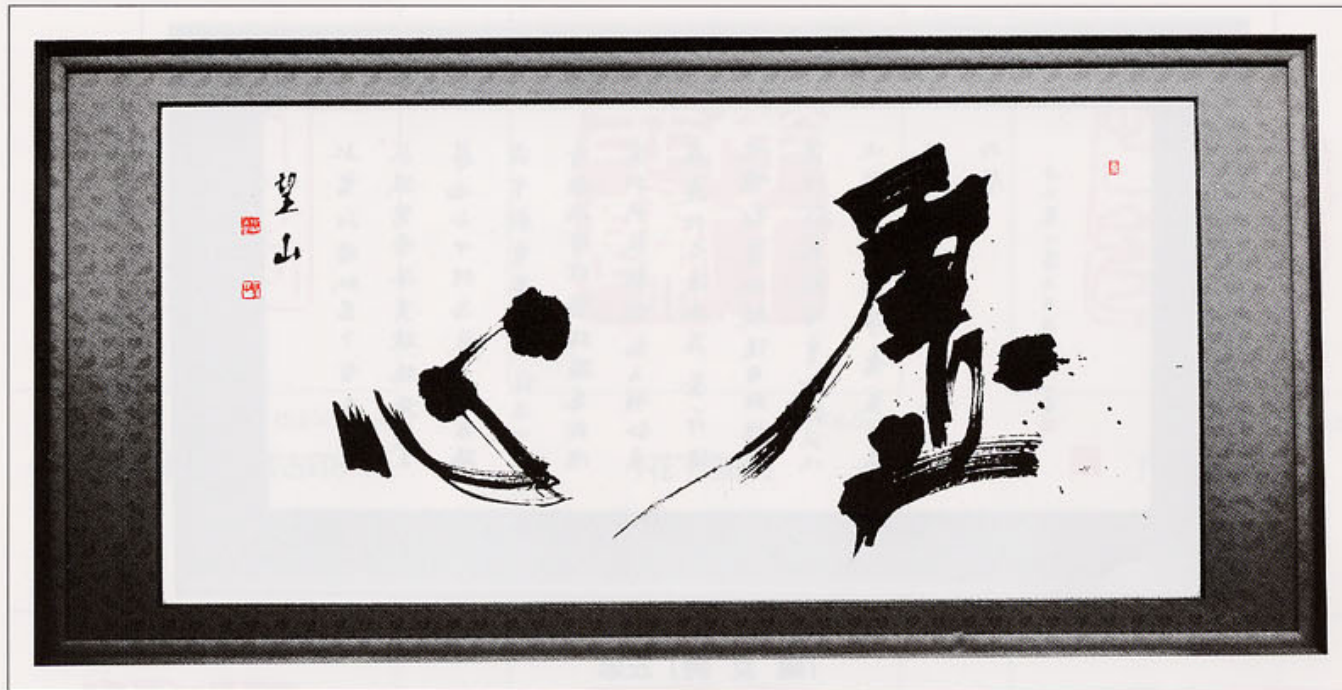
海野 濤山 (正治) 講師

日展依頼、「中国古典作品研究」
「日本古典作品研究」、「書道 (漢字行書)」担当

聖徳大学書作家六人展

戻る

内 藤 望 山



(内寸67.5×140.0cm)

「虚 心」



(内寸26.5×23.5cm)

「心 手 相 応」



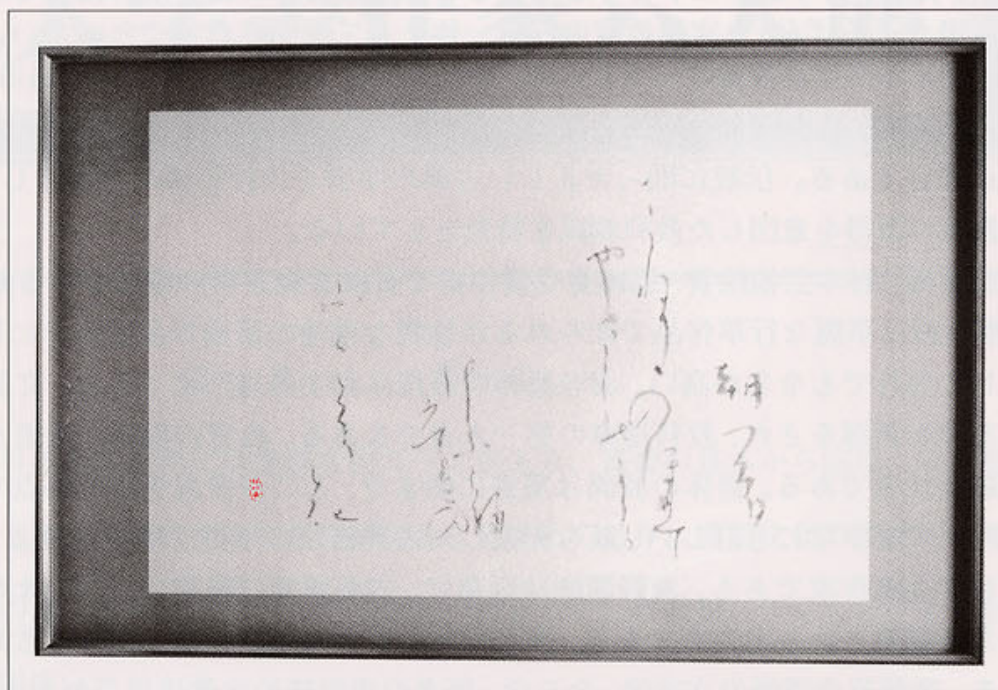
内藤 望山（嗣郎）講師

日展依嘱、「書道（漢字楷書）」、
「作品制作（漢字）」担当

聖徳大学書作家六人展

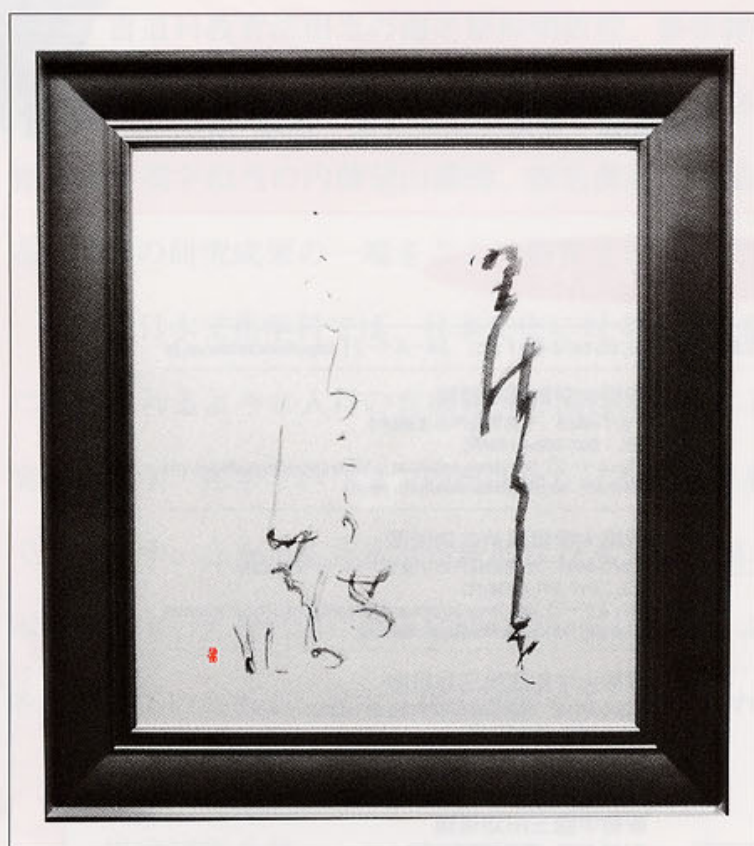
[戻る](#)

細谷 蘭室



(内寸60.0×88.5cm)

朝づく日峰にのぼりて山の陰けぶらふ溪の山ざくら花
『昭和万葉集』巻一 若山牧水



(内寸51.5×44.5cm)

野ざらしを心に風のしむ身哉
『野ざらし紀行』松尾芭蕉



細谷 蘭室 (菜穂子) 講師
「書道(かな)」、「作品制作(かな)」担当

聖徳大学書作家六人展

書道文化の清華を荷う聖徳大学教授陣

「一つには御手を習いたまえ」と清少納言は『枕草子』で、女性が学ぶべき第一に書道をあげている。と共に、琴を弾き、古今集全二十巻を暗唱することが彼女等には必須の教養であった。近世以来、書道には「読み書きそろばん」と実用教育の三位一体として説明されることが多い。しかし、女性が学ぶ書道は実用を越える高度な教養の一つとして、かつて位置づけられていたのである。

聖徳大学では、日本固有の伝統文化の継承と展開を、教学の柱と位置づけている。書道もその一翼を荷う重点課目である。伝統に則った正しい古典の学習を実技指導の主眼として、あわせて、実技に要求される教養の習得を意図した教科編成を特色としている。

実技指導は、日本芸術院賞・恩賜賞受賞作家で日展審査運営の重鎮である成瀬映山客員教授を柱とする。成瀬教授は華麗な行草作品で知られるが独特な境地の篆書作品も次々に発表され、日本を代表する作家として海外でも令名が高い。海老原伸明教授は刻字の専門家である。文部省にあって祐筆として長く書的事項の指導をされ、教科指導の第一人者でもある。教育の現場に書道をどう位置づけるか。教授はその最適任者である。書体の展開は篆書に始まり、ここが書道学習の原点である。細谷恵志教授は篆刻の専門家で文字学にも詳しい、最も充実した古典書法の学習を期待できよう。海野濤山、内藤望山両講師は日展委嘱作家である。海野講師は行草で、内藤講師は楷書で、この世界で抜きん出た力量を持ち共に将来を嘱望される実力者である。仮名は細谷蘭室講師が担当、古筆に忠実な指導で長い教学経験を持たれる。進藤英幸講師の文字学、金石学、筆者の書学概論は他に見られぬ本学の特色ある講座であり、書道史、書論鑑賞の充実した講座と相俟って、書道文化コースの名に適わしい教養の学習に意が用いられている。

かような地盤から、本学の教鞭を取る卒業生を本年は産んだ。第二、第三の研究者と作家の誕生も近々に期待されよう。



本学講師 書道文化研究家 西嶋 慎一

学 園 案 内

学校法人 東京聖徳学園 〒108-0073 東京都港区三田3-4-28 TEL.03-5476-8811(代) 【ホームページ】 <http://www.seitoku.ac.jp/>

聖徳大学大学院

聖徳大学(女子)

聖徳大学短期大学部(女子)

〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550
TEL: 047-365-1111(代)
【ホームページ】 <http://www.seitoku.ac.jp/>
【E-mail】 admission@seitoku.ac.jp

聖徳大学幼児教育専門学校(女子)

〒108-0073 東京都港区三田3-4-28
TEL: 03-5476-8811(代)

聖徳大学附属高等学校(女子)

聖徳大学附属中学校(女子)

〒270-2223 千葉県松戸市秋山600
TEL: 047-392-8111(代)
【ホームページ】 <http://www.seitoku.ac.jp/highschool/>
【E-mail】 hsmail@seitoku.ac.jp

聖徳大学附属聖徳高等学校(女子)

聖徳大学附属聖徳中学校(女子)

〒300-1544 茨城県北相馬郡藤代町山王1000
TEL: 0297-83-8111(代)
【ホームページ】 <http://www.seitoku.fujishiro.ibaraki.jp/>
【E-mail】 seitoku@po.sphere.ne.jp

聖徳大学附属小学校

〒270-2223 千葉県松戸市秋山600
TEL: 047-392-3111(代)
【ホームページ】 <http://www4.ocn.ne.jp/~pseitoku/>
【E-mail】 pseitoku@dream.ocn.ne.jp

聖徳大学附属幼稚園

〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550
TEL: 047-368-6135(代)
【ホームページ】 <http://www.seitoku.ac.jp/kindergarten/fuzoku/index.html>
【E-mail】 kindergarten@seitoku.ac.jp

聖徳大学附属第二幼稚園

〒270-0021 千葉県松戸市小金原7-14(小金原団地)
TEL: 047-341-6598(代)
【ホームページ】 <http://www.seitoku.ac.jp/kindergarten/dai2you/index.html>
【E-mail】 kindergarten@seitoku.ac.jp

聖徳大学附属第三幼稚園

〒286-0015 千葉県成田市中央3-8(成田ニュータウン)
TEL: 0476-26-3371(代)
【ホームページ】 <http://www.seitoku.ac.jp/kindergarten/dai3you/index.html>
【E-mail】 kindergarten@seitoku.ac.jp

聖徳学園三田幼稚園

〒108-0073 東京都港区三田3-4-28
TEL: 03-5476-8811(代)

聖徳学園八王子中央幼稚園

〒193-0942 東京都八王子市梶野町1003(めじろ台団地)
TEL: 0426-64-0972(代)

聖徳学園多摩中央幼稚園

〒192-0353 東京都八王子市鹿島1(多摩ニュータウン)
TEL: 0426-76-0777(代)

聖徳大学オープンアカデミー(SOA)公開講座

〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550
TEL: 047-365-1111(代)
【ホームページ】 <http://www.seitoku.ac.jp/soa/>
【E-mail】 soa@seitoku.ac.jp

発行 聖徳大学川並記念図書館

戻る

01.6.05.Yo